

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	三鷹市	代表者名	河村 孝
担当者部署	三鷹市市民部市民課	連絡先電話番号	0422-45-1151
担当者役職	主査	担当者氏名	青木 涼子
住所	181-8555 東京都三鷹市野崎一丁目1番1号		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大右
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	受講生が「DXとは何か」「今、国や自治体がどのように動き、取り組んでいるのか」等をしっかり学ぶことができ、提供された資料もDXの全体的な流れや国の動向、自治体の具体的な事例紹介など詳細にまとめられており、受講生が今後活用していくことができるため
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年1月18日	18時10分	20時10分		120
3-2. 派遣場所	会場名	三鷹市役所		最寄駅	三鷹駅
	所在地	三鷹市野崎一丁目1番1号		最寄駅からの交通手段	バス
	派遣形態	講演（実地）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 三鷹市市民部職員、他部受講希望職員	人数 68 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	三鷹市市民部における窓口サービスにおいていかにデジタル化に取り組み、業務効率をあげるとともに、市民サービスの向上につなげるか	
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	令和4年10月に開設するおくやみ窓口に関する課題整理 引越しワンストップサービスのスムーズな導入 AI・OCRやRPAを活用した業務の効率化	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	デジタル化の流れや国の動向・自治体の導入事例を研修にて講義を受けた	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	デジタル化に取り組んでいくことについて、受講生の意識向上につながった	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	職員個人の知識不足もあるため、デジタル化を推進していくには引き続き全庁的な研修等が必要である	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 約95%の受講生が研修内容、講師の説明及び資料について満足したと回答した。また、約77%の受講生が具体的な事例を学ぶことができ参考になったと回答した。DXに関する根本的な知識をより深めていき、自分たちの業務のデジタル化に取り組みたいという声も多くあった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

